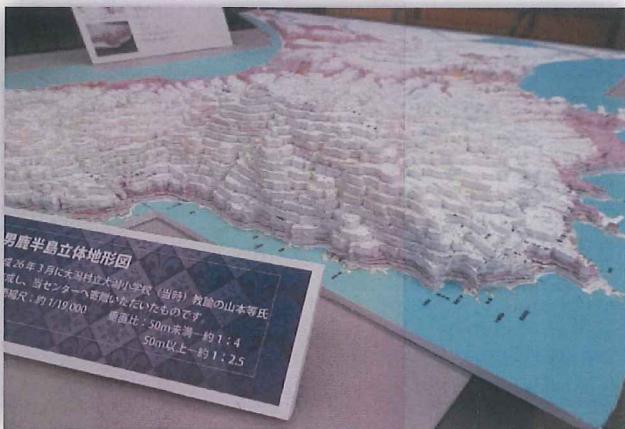


男鹿市ジオパーク学習センターだより 2014・4月

迫力満点!!ジオパーク学習センターに「男鹿半島立体地形図」が登場



目の前に男鹿半島の地層が迫ってきます…。この立体地形図は、平成26年3月に大潟村立大潟小学校(当時)教諭の山本等氏が作成し、当センターへ寄贈いただいたものです。

国土地理院発行の数値地図を基に地図の等高線を50m間隔で塗り分け(50m以下の等高線間は10m毎に塗り分け)、その地図データをスチレンボードに貼り付けてデザインカッターで等高線に沿ってカッティングした力作です。製作にあたった山本氏は「機会があればこの地図を活用した防災教育を実践してみたい」と話しています。大きさは縦約112cm、横約126cm、重さは約1.8kg、縮尺約1/19230。

ンカッターで等高線に沿ってカッティングした力作です。製作にあたった山本氏は「機会があればこの地図を活用した防災教育を実践してみたい」と話しています。大きさは縦約112cm、横約126cm、重さは約1.8kg、縮尺約1/19230。

「映像がきれい」…

男鹿半島大潟ジオパークを紹介する動画を上映中!!

男鹿半島大潟ジオパークを紹介する動画が3月に完成し、男鹿市ジオパーク学習センターで常時上映しています。この映像は男鹿市出身の映画監督である岩崎雅典氏(株式会社群像舎)に撮影していただいたもので、空から海からの映像満載でハイビジョンの美しい映像です。

本編は15分44秒で、このほかに「男鹿半島・大潟ジオパーク~7000万年大地の旅~」(5分18秒)、「男鹿半島・大潟ジオパーク~岩石と地層に学ぼう~」(5分29秒)、「ようこそ!男鹿半島・大潟ジオパークへ」(5分37秒)の短編版も用意しています。短編版は日本語版と英語版があります。岩崎監督は、動物の生態を追ったドキュメンタリー映画監督として知られ、ヒマラヤに棲む幻のヒョウを追った映画「雪豹」など多くの作品があります。



男鹿市ジオパーク学習センターでは、安田海岸で見つけた穴の開いた貝がらを利用したビーズストラップ作りが楽しめます。

